

広報ぬまた Numata 1

広報ぬまた

2022.12.22

Vol.666

新年あけましておめでとうございます



うさぎ
卯年の小学5、6年生が集合

今月の主な内容

- ★年頭のごあいさつ・・・2
- ★大原氏が叙勲受章ほか・・・5
- ★留萌本線に臨時列車運行・・・6
- ★まちレポ・・・7
- ★加工用トマト拡大協議会・・・13
- ★令和3年度まちの決算・・・14
- ★令和4年度収支状況・・・16
- ★沼田町の職員数等・・・20
- ★民生・児童委員が任命・・・22
- ★沼田警察庁舎から・・・23
- ★沼田消防から（消報）・・・24
- ★生涯学習ゆめつくる・・・25
- ★図書館バックヤード・・・26
- ★ふれあいインフォ・・・27
- ★まちの話題と人の動き・・・28



JRに乗り続け隊サポーターを募集しています！
JR留萌本線を中心に利用促進活動や関連イベント等の情報を発信しています。

■お問合せ 産業創出課 ☎35-2155



謹賀新年

沼田町長横山 茂

子どもたちが
誇りをもてる
沼田町へ

沼田町長 横山 茂

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまにおかれましては、令和5年の輝かしい新春を、新たな気持ちで迎えることと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から町政に対する支援とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

長く続いている「新型」コロナウイルス感染症「ヤウクライナ情勢に伴う原油や物価の高騰が、町民生活や経済活動に大きな影響を及ぼし、感染拡大の不安を抱えながらの一年であったかと思いますが、町民の皆さまが安心して生活が出来ることを最優先に、関係機関との連携による経済対策や生活支援のほか、行政運営においても立ち止まることなく町政を推進する事ができましたことに心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、本町の基幹産業であります農業については、水稲・畑作ともに気候に恵まれ、収量・品質ともに良好となっております。農業者並びに関係機関のご努力により豊穰の秋を迎えられた事にまずは胸をなでおろしたところではあります。不安定な社会情勢の影響などにより燃

油・肥料・農業資材など多方面にわたり価格が高騰しており農業経営に及ぼす影響が大きいことから、その推移について注視し関係機関・団体と連携し対応に努めてまいります。

また昨年12月には、本町が呼びかけ進めておりました、北海道内の加工用トマトの生産拡大を目的とした「北海道加工用トマト拡大協議会」の設立にこぎつけたことから、北海道の地の利を生かし、栽培普及促進、技術向上、消費拡大などトマト生産者、関係機関と共に普及促進してまいります。

さて本年は、令和元年度に策定した「沼田町第6次総合計画」の折り返しの年となり、前期計画期間中における取組の検証を踏まえ、後期では町が目指す将来像「子ども達が誇りをもてる ふるさと創造 沼田町く夢とやさしさにあふれる 小さな町の大きな挑戦」の実現に向け、歩みを止めることなく、将来を見据えた新たな取組と創意工夫をもって、全ての方が「この町に住んで良かった」と思えるよう、全身全霊で取り組んでまいりますので、町民の皆さまの一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が町民の皆さまにとって健康で、喜びと幸せに満ちた一年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

沼田町議会議長 小峯 聡



新年あけましておめでとうございます。ご家族皆さまがご健勝で輝かしい新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。また、町民の皆さま方には日頃より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染しないように気を付けた日々を過ごされたと思います。

また、ロシアによるウクライナへの侵攻といった暴挙により、ウクライナに住んでいる人たちが悲惨な状況におかれただけでなく、全世界に食糧や原油の高騰をもたらしました。日本でも食料品や燃油など生活物資が軒並み値上がりし、さらに円高で値上げに拍車がかかり、生活し

ていくのが大変な一年だったのでないかと思えます。

昨年の農作物の作況については天候に恵まれて水稲、畑作物ともに収量についてはとても良い年となりました。しかしながら、燃油、肥料、資材、機械などが値上がりし収支は手放しで喜べない状況でした。様々な対策が検討されていますが、本年も昨年以上の値上げが予想される中、さらなる経営の切りつめが必要になると思われます。

今年は少しでも良い方に変化し、卯年ということで、皆さまにとつてぴよんぴよんと軽やかに飛躍できる年となることを願います。

議会では、議会改革を推進中で、本年4月末までの任期の間にごだけの事業ができるかわかりませんが、今後も開かれた議会を目指して努力したいと思えます。

今後も沼田町に住む皆さまが幸せに暮らせるまちづくりに、より一層努力したいと考えますので、町民皆さまの変わらぬご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げますとともに、今年一年が皆さまにとつてよりよい年となりますようご祈念申し上げ年頭のご挨拶いたします。

沼田消防団長 小西 克典



新年あけましておめでとうございます。

令和5年の輝かしい新春を迎え、町民の皆さまに謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆さま方には、平素から我々消防職団員の活動に對しまして、特段のご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

未だ終息に至らない新型コロナウイルス感染症の拡大により全国において多数の感染者が発生し、日常生活をはじめ消防活動にも今もなお様々な影響が続いておりますが、これまで同様、一人ひとりが感染対策を徹底し、新しい活動スタイルを取り入れながら、消防事業の推進に努めてまいりたいと考えております。さて、昨年の火災発生状況を振り

返りますと、当町では2件の火災が発生しており、早期の発見と迅速な対応により被害を最小限に抑えられております。また、深川地区消防組合管内の火災件数は、11件発生し前年同期と比べて12件の減少と大幅に下回ったところであります。このことは、消防職団員が幅広い予防啓発活動を展開した成果であり、町民皆さまの家庭におかれましては火災予防意識の浸透が図られているものと考えております。

また、世界各地で自然災害が多発生し、国内でも昨年7月から8月にかけ台風の影響を受けて各地に甚大な被害をもたらす多くの尊い命や貴重な財産が失われました。被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。いつなんどき発生するかわからない災害に、消防職団員の動員力をもって、即時対応・体制の確立に尽力する所存であります。

我々消防団は、本業をもちながら、地域の中核的存在として町民の「生命・身体・財産を守る」使命と、日頃からの備えと訓練での知識習得、技術向上に励んでまいります。

結びに、本年が災禍のない希望に満ちた一年となりますことを心からお祈り申し上げますとともに、沼田町民の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶いたします。

深川警察署
沼田警察庁舎所長

有田 敬



新年明けましておめでとございます。

令和5年の輝かしい新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。

沼田町の皆さまには、平素から交通安全、暴力追放、青少年の健全育成のほか、犯罪予防のための諸活動にご協力をいただいていることに對しまして、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、沼田町では大きな事件・事故の発生もなく、交通事故死ゼロの連続日数も昨年7月に10年を超えて更新しているところであります。

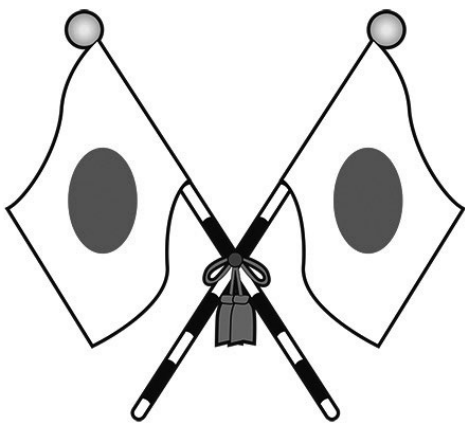
また、昨年8月には、3年振りとなる沼田町夜高あんどん祭りも盛況に開催され、皆さまのご協力のもと

祭典警備も無事に完遂することが出来ました。

しかしながら、北海道全体に目を向けますと、コロナ禍の中でも、高齢者を狙った特殊詐欺事件や悲惨な交通死亡事故が発生するなど、警察を取り巻く諸情勢は山積している状況です。

このような現状を踏まえ、深川警察署沼田警察庁舎といたしましては、「犯罪や事故のない安心して暮らせる沼田町の実現」のため、深川警察署と連携し職員一丸となつて、今年も地域の皆さまに寄り添いながら治安維持に邁進する所存でございます。

結びに、沼田町の皆さまの御健勝と御多幸を心から祈念申し上げます。また、新年の御挨拶とさせていただきます。



沼田弾薬支処長兼
沼田分屯地司令

佐々木 隆 師



新年明けましておめでとございます。

沼田町の皆さまにおかれましては、ご家族とともに健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より陸上自衛隊沼田分屯地並びに隊員に對しまして、深いご理解と温かいご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、終わりの見えない新型コロナウイルス感染症は、感染規模の拡大と縮小を繰り返し、世の中はウィズ・コロナの生活様式を確立しつつ、徐々に経済活動を回復させてきました。沼田町でも3年ぶりに開催された夜高あんどん祭りは大盛況となりました。沼田自

衛隊として参加し、祭りを通じた町の一員としての一体感に熱くなるとともに、地域と共にあることに誇りを感じました。

しかしながら、国内外の情勢に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵攻は未だに終結の様相を見せず、その影響は国家間の安全保障環境だけでなく、エネルギーや食糧など、我々の生活も含めて世界規模で問題を拡大させています。そして日本も防衛力強化という決定をしました。この侵攻の結末は、世界史の転換点になると考えられますが、自衛隊が国民とともにあり、沼田分屯地が沼田町とともにあることに変化はありません。今後も地域の一員として町の発展に貢献できますよう皆さまと協力してまいります。

結びに、本年が沼田町の皆さまにとって幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げますとともに、今年も変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



瑞宝双光章

大原正己氏（沼田）に瑞宝双光章が横山町長から伝達されました。大原氏は昭和51年から消防団員としてご活躍され、平成28年からは団長として町民の安心安全のためご尽力されました。受章した大原氏は、「今回の受章の重みを感じながら、微力ながらこれからも地域に貢献していきます。」とお礼を述べました。

大原正己氏

消防団のまとめ役としてご活躍



大原正己氏の功績

昭和 51 年 12 月 沼田消防団 入団
昭和 61 年 5 月 沼田消防団 班長
平成 4 年 4 月 沼田消防団 部長
平成 14 年 4 月 沼田消防団 副分団長
平成 16 年 4 月 沼田消防団 分団長
平成 22 年 4 月 沼田消防団 副団長
平成 28 年 4 月 沼田消防団 団長
～令和 4 年 3 月

受賞歴

平成 23 年 消防庁長官 永年勤続功労章
平成 29 年 北海道消防協会 特別功績章
令和 元年 北海道知事 功労章
令和 2 年 日本消防協会 功績章

※主なものを掲載させていただきました。

辻よし子さんが「北海道社会貢献賞」受賞

沼田町民生委員・児童委員を務めている辻よし子さん（更新）が北海道社会貢献賞を受賞しました。

辻さんは平成13年12月から20年以上に亘り、民生委員・児童委員として地域福祉の向上に貢献頂いており、この度の受賞となりました。

伝達式で横山町長は「長年の功績にお礼申し上げます。引き続き町民が安心して暮らせるまちづくりに力をお借しください」と述べられました。



留萌本線の車窓を楽しみました JR 留萌本線臨時列車を運行

JR 留萌本線の石狩沼田と留萌間を往復する乗車会が11月23日(水)町民限定で行われました。

沼田町と観光協会が主催し、50名が参加した乗車会では、家族や友人と会話しながら配られたお弁当を車内で食べたり、留萌本線の景色を満喫していました。

参加された60代女性は「深川方面には乗車するが、留萌方面はほとんど乗ったことがないので最後の思い出に参加しました」と話されていました。



また明日萌駅では、留萌本線全通112周年を記念したイベントが開催され、留萌本線スタンプが設置されたほか、数量限定の明日萌特製駅弁などが販売され、多くの鉄道ファンで賑わいました。

ドラマ「すずらん」の脚本家 清水有生さんが明日萌駅を訪れました。

12月3日(土)、NHK連続テレビ小説「すずらん」の脚本家である清水有生さんが明日萌駅を訪れました。そこで清水さんにお話しを伺うことができましたのでご紹介します。

留萌本線の廃止について

「すずらん」の物語が廃線の話でまさにドラマの通りになるうとしています。今後、喫茶店になれば、ドラマと全く同じ展開になってしまいますが、何かに活用して頂ければと思っています。

「すずらん」という作品を書くきっかけは脚本家になる前、北海道を車で旅行した時がちょうど道内の鐵路が無くなっていった時で、昔は携帯電話も無く、地図も持たない中での旅行で、駅を目印にして進んでいましたが、まちによっては線路も駅舎も無くなり、何も名残がない



状態になっていて、北海道という広大な土地に、駅や鐵路という動脈が無くなっていくことがとても侘しい気持ちでしたので、留萌本線が無くなるのは、とても寂しいです。

今後の明日萌駅の活用について

何か活用してほしいと思っています。沼田町は今、農業のまちですが、過去に遡ると炭鉱という歴史があります。

農業と炭鉱の二つの文化を大切にしたい、炭鉱という歴史を継承していくべきだと思っています。

ドラマはどうしても風化してしまうので、これからはすずらんを前面に押し出すのではなく、炭鉱の歴史や、かつてのまちの姿を語り継いでいく場所として駅舎を利用して、そこに「すずらん」というドラマがあったことも一緒に見てもらえば良いなと思っています。

駅舎や線路が無くなるとすぐに更地になってしまい、この恵比島という土地の文化が無くなってしまいます。

一度きりのイベントではなく、見どころがあって人が来てくれるような場所になってくれれば良いなと思います。

11/5 落ち葉をきれいに集めました

5 就業支援センターボランティア活動

特別養護老人ホーム旭寿園で、旭川保護観察所と就業支援センター、深川地区保護司会の11名が社会貢献活動を行いました。

これは、保護観察対象者が善良な社会の一員として、規範意識の向上を図るために行われています。

あいにくの天候で寒い中での作業でしたが、寮生や保護司の方々には旭寿園周辺の大量の落ち葉を集めていただき、感謝いたします。



11/11 地域の安全を守る

11 冬の地域安全街頭啓発出動式

冬の交通安全運動（13日～22日）に向け、ゆめっくる駐車場で、沼田町防犯協会沼田支部（石田隆広支部長）「夜高パトロール隊」の出動式、パトライト作戦（街頭啓発）が行われました。

出動式で、深川警察署沼田警察庁舎の山本警務係長より「先日、沼田小学校横で盗難車の逮捕劇があり、地域住民の方から防犯や地域安全に対し非常に高い関心が寄せられています。このような状況で夜高パトロール隊のみなさんに啓発運動を実施していただけるのはとても心強く感謝いたします。」と挨拶されていました。



11/13 様々な体験ができました

13 町民交流フェスタ

町民交流フェスタが11月13日（日）ゆめっくるで開催され、約120名が来場しました。

木工クラフト体験や警察の鑑識体験、化石発掘体験等、様々な体験を行うことができ、書道体験では、満足がいくまで和紙で練習を繰り返した後、色紙に自分の好きな文字を書き上げました。

毎年大人気のこども人形劇も行われ、パセリ座（新得町）による人形劇が披露されると子ども達は笑顔で劇を鑑賞していました。

また、図書館ミニミニフェスタも同時に開催され、特別工作キットの配布や図書館クイズなどで賑わいました。



11 / 農業機械に乗車 16 いただきファーム

J A北いぶき青年部沼田支部（土田翔平部長）が主催する「いただきファーム」が11月16日（水）沼田小学校で行われました。

いただきファームとは、小学校の児童に食べ物の大切さや食に興味をもってもらうことを目的に行っており、今回は、小学校の駐車場に農作業で使用しているトラクターやコンバインなどが並び、児童たちは、「すごく大きい!」、「見たことある!」と楽しみながら、色々な農業機械に乗車しました。

参加した児童は「見たことのある農業機械でも乗ってみると知らない部分がたくさんあって驚いた」と話していました。



11 / 安全な除雪に向けて 17 除雪マナー講習会を開催しました

町内で除排雪作業を請け負っている事業者を対象に、11月17日（木）除雪マナー講習会をふれあいで開催しました。

講習会では役場担当職員から、除雪作業を安全に行うためのルールの確認や、町内に数か所ある排雪用雪捨て場の位置などを説明し、参加した事業者は、資料を見ながら除雪マナーを再確認していました。



11 / いじめは人権侵害 18 小学校5年生人権教室

人権擁護委員による人権教室が小学5年生を対象に行われました。「いじめと戦おう!」という題材で、いじめは人権侵害であり絶対にしてはいけないこと、いじめが起きた時に自分たちはどのような行動をとればよいのかについて学びました。

渡部順子委員は「人権とは人が安心して幸せに生きる権利のことで、みなさんも生まれながらに持っているものです。」と人権について話され、川合康子委員は「みなさんがよく話を聞いてよく考え、たくさん意見を出してくれてうれしい。」と感想を話されました。



11/

町の商工業を支える

18 令和4年度沼田町商工優良従業員表彰式

観光情報プラザで沼田町商工会（吉住淳男会長）主催の優良従業員表彰式が執り行われ、7事業所から15名が表彰されました。

吉住会長は挨拶で「皆さんのような人財がそれぞれの会社を支えており、今後も支え続けていただきたい。」と述べられ、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。

また北空知輸送株式会社に30年以上勤務されている高木原健治さんは沼田町長表彰を受賞し、「身に余る光栄であり、表彰された従業員は今後の仕事のモチベーションとなります。コロナ感染者が増えている中、表彰式を執り行っていただき感謝します。」と謝辞を述べられました。



11/

大人のかかわり方を考える

19 子育て講演会「乳幼児の心の発達と大人のかかわり」

「乳幼児の心の発達と大人のかかわり」と題し、子育て講演会 兼 ファミリーサポートセンター援助会員フォローアップ講座が11月19日（土）ふれあいで行われました。

講師に拓殖大学北海道短期大学部保育学科の穴水ゆかり准教授をお迎えし、発達心理学をベースに発達段階において子どもの世界の捉え方を学び、大人がどのように関わればよいかを学びました。



11/

上手にできました

20 生きがい講座「伝筆・エアロビクス教室」

教育委員会主催の生きがい講座として、カラフルな筆ペンを使ってプレゼントカードや年賀状を書く「楽しい伝筆教室」が、11月20日（日）ゆめっくるで行われました。

講座では講師の指導の下、好きな色の筆ペンを手に取り、手本となるカードを見ながら自分なりのカードを仕上げていきました。

参加者は「初めてけどおもしろいね」と楽しいひと時を過ごし、その後行われたエアロビクス教室では、それぞれの体力に合わせてダンスをし、普段体験できない貴重な経験をしました。

なお、この教室は1月29日（日）からサークルとなり、町民の皆さんが誰でも参加することができます。お問合せは090-1521-8392（菅原さん）まで。



11 / 高齢者の社会参加へ 21 地域活躍応援事業講演会

地域活躍応援事業として、認定 NPO 法人シーズネット（札幌市）奥田龍人理事長を講師として招き、11月21日（月）講演会を開催しました。

「地域の仲間・居場所・役割づくり」と題し行われた講演は、社会参加が少なくなると閉じこもりがちになり、生活が投げやりな状況になってしまうことや、ボランティアなどで社会貢献することで、介護予防にも繋がっているとの話があり、講演前後にはコグニサイズという、体操に頭を使う運動を組み合わせた体操が行われ、頭と体をリフレッシュしていました。



11 / 沼田ビールの魅力を発信 22 北海学園によるクラフトビールPR戦略発表

包括連携協定を結んでいる北海学園大学経営学部
の伊藤ゼミに所属する学生たちが、2グループに分かれて、クラフトビールの魅力を発信するためのプレゼンテーションを行いました。

1グループ目は、様々な人とコミュニケーションをとりながら、愛される沼田ビールを目指し、観光情報が掲載された「(仮称)ぬマップ」などを作成して活気溢れるまちにしていくというもので、2グループ目は様々なSNSを利用し「#沼田で沼ろう」といった独自のハッシュタグで沼田町を知ってもらい、沼田の食材を使った「ビール鍋」、「トマト鍋」など沼田町独自の味を提供することで観光客を増加させていくというものでした。

どちらのグループも沼田町に足を運んでもらい活性化を目指す熱い内容で、横山町長は「沼田町のクラフトビールを身近なものにすることは、今後の沼田町を知ってもらうためにとても重要なこと」と話されました。



11 / 志望校合格へ 25 公設塾「みらい」が開講しました

沼田学園が行った保護者アンケートで「学習習慣」などについて不安に思われているというご意見があり、11月25日（金）から公設公営塾「みらい」が開講しました。

現在は、中学3年生を対象に毎週水曜日と金曜日の放課後に入試対策の授業を行っており、塾に参加している生徒たちは、真剣なまなざしで授業に取り組んでいました。

今後は、毎年実施している冬休み講習会とあわせて、志望校合格に向けてサポートしていきます。



11/11 **ゼロカーボンを身近に**

30 第1回ゼロカーボン標語・ポスターコンクール表彰式

町が主催した「第1回ゼロカーボン標語・ポスターコンクール」の表彰が11月30日（水）行われました。

沼田町は「ゼロカーボン宣言」を表明しており、環境教育の一環として中学生にゼロカーボンに対する認識や活動について考えるきっかけを作ることを目的に開催され、審査会で選ばれた標語の部12点、ポスターの部13点（受賞者：20名）が表彰されました。



12/1 **北海道拓殖短期大学の学生と交流**

1 未来や仕事について話し合う「ぬまとーく」

町内の事業所の方々と拓殖大学北海道短期大学の学生が話し合い、就職活動や求人の情報発信などに活かしていく「ぬまとーく」が12月1日（木）拓殖大学北海道短期大学で開催されました。

今回、初の試みとして行われた「ぬまとーく」には、町内11事業所と13名の学生が参加し、数グループに分かれて、仕事の体験談や就職するときに重視するポイントなど、お互いが気になっている点を話し合いました。

参加した学生は、「実際に働いている方の話を聞いてとても勉強になった。今後の就職活動の参考にしていきたい」と話されており、参加された事業所の方も「普段、学生と話す機会がないので、反応を見ながら会話することができて良かった」と共に成果をあげていました。



12/3 **記念すべき第1回の優勝は？**

3 第1回町民フロアカーリング大会

町体育協会（伊藤淳会長）主催の第1回町民フロアカーリング大会が、12月3日（土）町民会館で開催されました。10チーム40名が参加した今大会は、トーナメント方式で行われ、開会式で伊藤会長は、「フロアカーリングを通じて是非、町を盛り上げていってください。各チーム優勝目指して頑張ってください」と挨拶され、試合では真剣な表情で狙いを定めて、ストーンを飛ばし、狙ったところに行くとチームで喜びながら、フロアカーリングを楽しんでいました。



優勝 チームカトレア 準優勝 チーム山口 3位 ほたる

12/3

優勝を目指して

沼田町教育長杯争奪小学生バレーボール大会

令和4年度沼田町教育長杯争奪小学生バレーボール大会が12月3日(土)、4日(日)の2日間、町民体育館で開催され、沼田リトルポプラが出場しました。

5年生大会が行われた1日目は、予選リーグを1位で突破し、決勝トーナメントでは毎試合、白熱した試合が繰り広げられ、決勝戦の雨竜暑寒ブレイズ戦では、終始試合を優位に進め、2-0で見事優勝に輝きました。

2日目の6年生大会も予選リーグを1位で突破しましたが、決勝トーナメント初戦の一己ジュニア戦で、6年生を中心に抜群のチームワークでボールを繋ぎ長いラリーが続きましたが、惜しくも1-2で敗れ3位となりました。



表彰

パークゴルフの普及拡大に貢献

日本パークゴルフ協会表彰

公益社団法人日本パークゴルフ協会から、パークゴルフの普及指導や交流などの推進に貢献したことを称え、吉井昭一さん(市内1東)が表彰されました。

吉井さんは、パークゴルフの指導員として22年、町パークゴルフ協会長として10年という長きにわたり、パークゴルフの普及促進などの取組を続けています。

シーズン中はほとんど毎日パークゴルフをしているという吉井さんは「パークゴルフを続けてきて、健康を維持することができ、町内外の方と交流するコミュニティのひとつになっている。今回はこのような賞を受けることができている。嬉しい。」と話されていました。



合格

沼田雪中そば倶楽部の川邊美津江さんがそば打ち5段位を取得されました！

町内のそば打ち愛好者で構成されている「沼田雪中そば倶楽部」に所属する川邊美津江さん(旭町東)が、仙台市で行われた一般社団法人全麺協が主催する素人そば打ち段位認定大会に出場し、5段位を取得されました。

全国から78人が挑戦した5段位の試験には、実際にそばを打つ実技のほか、筆記や論文もあり、合格率が約55%の厳しい認定試験でした。

見事合格した川邊さんは「びっくりしたがとても嬉しかったです。そばを通して地域に貢献したい」と話されていました。



加工用トマトのさらなる普及促進に向けて 北海道加工用トマト拡大協議会を設立



北海道内の加工用トマト生産拡大・消費拡大を目指し、生産者、各企業、消費者からの様々な要望などの受け皿として、課題を解決していくことを目的とした、「北海道加工用トマト拡大協議会」の設立総会を12月6日（火）ほろしん温泉ほたる館で開催しました。

道内外にある企業や加工用トマト生産者など31団体が参画し、それぞれの団体から意見や課題などを共有し加工用トマト栽培技術の向上や普及促進活動を行っていきます。会長に就任した横山町長は協議会設立にあたり「北海道における加工用トマトの産地拡大などを目指して、参画いただいた31団体で情報共有を図り、道内加工用トマトの生産が北海道の農業基盤の一つとなれるよう取り組んでいきたい」と挨拶しました。

総会後には、加工用トマト推進セミナーが行われ、3名の講師をお招きし、加工用トマトの品種特性や病害対策などについて講演いただきました。

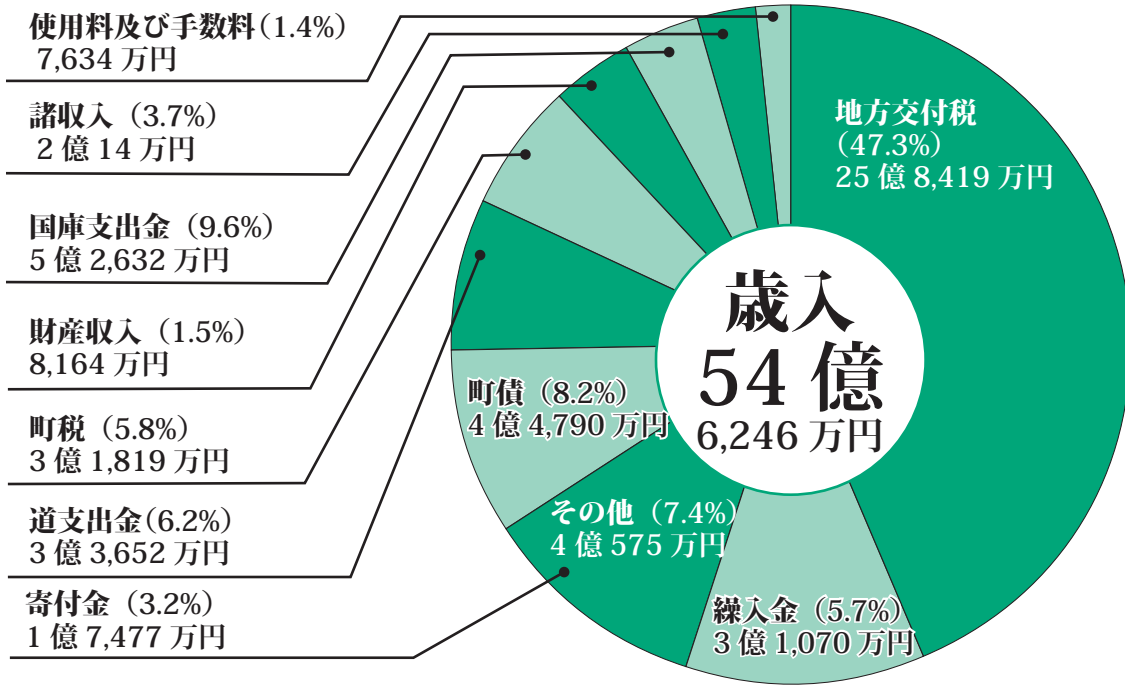
【参画団体】

コーミ株式会社
カゴメ株式会社
ゴールドパック株式会社
日本デルモンテ株式会社
株式会社ナガノトマト
NPO 法人どりーむ・わーくす
下川町農産物加工研究所
株式会社谷口農場
株式会社鷹栖町農業振興公社
株式会社バイオアグリたかす
有限会社余湖農園
コーミ北のほたるファクトリー株式会社
株式会社Jファーム
株式会社北海道アグリマート
北海道アグリルネサンス株式会社
ヤンマーアグリジャパン株式会社

株式会社北海道クボタ
株式会社カネカ北海道
生活クラブ事業連合生活協同組合連合会
生活クラブ生活協同組合北海道
きたそらち農業協同組合
たきかわ農業協同組合
美唄市農業協同組合
たいせつ農業協同組合
あさひかわ農業協同組合
余市町農業協同組合
鶴川農業協同組合
新すながわ農業協同組合
北いぶき農業協同組合
沼田町トマト生産組合
沼田町
(順不同)

町の決算

まちの家計簿といえる令和3年度決算を公表します。
 町民みなさんから納めていただいた税金や国、道からの補助金等がどのように使われているかをお知らせするものです。
 年々、厳しくなる財政状況の中、節減に努め効率的な財政運営を行ない財源確保に最大の努力を図っていききたいと思
 いますので、町の行政について、皆さんの一層のご理解とご協力をお願い致します。



税区分	決算額	構成比	町民一人当たり
町民税	1億 5,921万円	50.0%	54,580円
固定資産税	1億 2,163万円	38.2%	41,697円
軽自動車税	1,066万円	3.4%	3,654円
たばこ税	1,869万円	5.9%	6,407円
入湯税	800万円	2.5%	2,743円
合計	3億 1,819万円	100%	109,081円

区分	令和3年度末現在高
農林水産	232万円
土木	-万円
公営住宅	1億 6,052万円
公共事業等	8,519万円
過疎対策事業	20億 562万円
一般会計出資債	-万円
緊急防災・減災事業債	3億 7,811万円
臨時財政対策債	2億 3,837万円
その他	1億 3,418万円
合計	30億 431万円

区分	面積/数量	金額
土地	5,407,906㎡	
建物	104,110㎡	
山林	3,554,824㎡	
車輜	79台	
絵画	2点	
有価証券		508万円
出資金等		3,522万円
基金(一般会計分)		33億 5,181万円
財政調整基金		3億 4,067万円
減債基金		7億 208万円
特定目的基金		23億 531万円
定額運用基金		375万円
備荒資金組合納付金		5億 3,321万円

一般会計

一般会計の決算額は、歳入が54億6,246万円、歳出53億5,728万円です。歳入が1億518万円の黒字決算となりました。

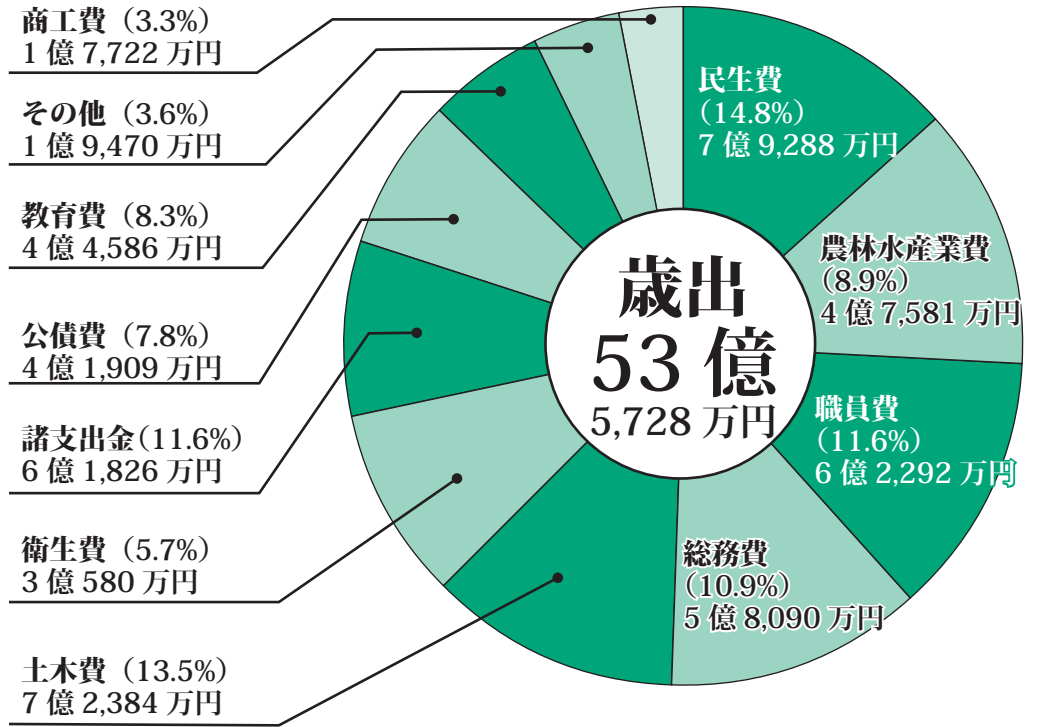
町民の皆さんが納めた町税は3億1,819万円です。1人当たり10万9,081円負担しました。

これに対し、1人当りに使われた費用は183万6,572円です。黒字決算とはいえ依然、自主財源に乏しくその大半を地方交付税や町債(町の借金)に頼る財源内容となっています。

◇備荒資金組合納付金とは：
 災害による減収補てん・災害応急復旧事業費やその他災害に伴う費用にあてるために、道内の市町村が一部事務組合を設立し積立を行っているもので、使い道が災害関連等に限定される普通納付金と、使い道に制約の無い超過納付金に分けられています。

用語の解説

- 総務費…町の内部管理・税務・戸籍・選挙・統計などに要する経費です。
- 民生費…福祉事業、認定こども園運営費などの経費です。
- 衛生費…健康づくり、ごみ、し尿処理などに要する経費です。
- 農林水産業費…農林業の振興などに要する経費です。
- 商工費…商工業・観光の振興などに要する経費です。
- 土木費…道路整備・維持、町営住宅管理などに要する経費です。
- 教育費…小中学校、社会教育、保健体育などに要する経費です。
- 公債費…町の借入金の返済に要する経費です。
- 諸支出金…基金の積立金などに要する経費です。
- 職員費…職員に対して支給される給料と各種手当などに要する経費です。
- その他…議会費、消防費などの経費です。



地方公営企業とは、地方公共団体が地域住民の福祉の増進を目的として経営する企業です。

※特別会計と公営企業会計は、税・使用料・負担金・国道支出金のほか、一般会計からの繰入金等で運営がなされる。効率的運用に努めています。

公営企業会計

特定の事業に使われる経費を一般の歳入歳出と区分して経理する会計です。

特別会計

特別会計		
会計名	歳入	歳出
養護老人ホーム	3億2,623万円	3億399万円
特別養護老人ホーム	3億5,855万円	3億5,855万円
高齢者グループホーム	4,432万円	4,100万円
介護保険	3億5,192万円	3億2,917万円
国民健康保険	4億5,630万円	4億4,884万円
後期高齢者医療	6,753万円	6,751万円
公共下水道	1億5,892万円	1億5,792万円
合計	17億6,377万円	17億698万円

公営企業会計			
会計名	区分		決算額
水道事業会計	収益的	収入	1億3,843万円
		支出	1億3,652万円
	資本的	収入	3,120万円
		支出	4,154万円

歳

入

執行率
37.0%

歳

出

執行率
31.8%

令和4年度上半期 収支状況

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

予算額：60億1,175万円 収入済額：22億2,680万円		予算額：60億1,175万円 支出済額：19億1,066万円	
3億1,091万円 1億5,461万円 (49.7%)	町税	11億9,942万円 2億8,535万円 (23.8%)	総務費
23億1,629万円 16億4万円 (69.1%)	地方交付税	7億8,624万円 2億3,687万円 (30.1%)	民生費
8,340万円 3,909万円 (46.9%)	使用料及び手数料	2億6,955万円 7,199万円 (26.7%)	衛生費
4億9,891万円 1,685万円 (3.4%)	国庫支出金	6億2,318万円 2億799万円 (33.3%)	農林水産業費
4億2,410万円 9,747万円 (23.0%)	道支出金	1億6,796万円 1億4,317万円 (85.2%)	商工費
5,023万円 2,323万円 (46.2%)	財産収入	6億7,306万円 2億674万円 (30.7%)	土木費
7億5,069万円 0万円 (0.0%)	繰入金	7億4,368万円 1億7,708万円 (23.8%)	教育費
2億139万円 1,861万円 (9.2%)	諸収入	3億4,683万円 1億6,919万円 (48.8%)	公債費
7億480万円 (0.0%) 0万円	町債	3億3,780万円 61万円 (0.2%)	諸支出金
3億120万円 6,985万円 (23.2%)	寄付金	6億4,278万円 3億497万円 (47.4%)	職員費
3億6,983万円 2億705万円 (56.0%)	その他	2億2,125万円 1億670万円 (48.2%)	その他

令和4年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせします。限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりに関心を持っていただければ幸いです。ご理解とご協力をお願いします。

町税の収入状況

税区分	予算額	調定額	収入済額	収歩 入合
町民税	1億4,372万円	1億5,184万円	5,215万円	34.3%
固定資産税	1億3,023万円	1億3,586万円	7,725万円	56.9%
軽自動車税	1,079万円	1,094万円	1,083万円	99.0%
たばこ税	1,822万円	1,015万円	1,015万円	100%
入湯税	795万円	423万円	423万円	100%
合計	3億1,091万円	3億1,302万円	1億5,461万円	49.4%

特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
養護老人ホーム	3億4,631万円	1億5,929万円	1億3,361万円
特別養護老人ホーム	4億108万円	1億744万円	1億7,233万円
高齢者グループホーム	5,192万円	1,700万円	1,948万円
介護保険	4億848万円	1億5,188万円	1億2,907万円
国民健康保険	5億917万円	1億4,023万円	1億5,525万円
後期高齢者医療	7,404万円	1,954万円	1,978万円
公共下水道	1億7,268万円	8,879万円	5,717万円
合計	19億6,368万円	6億8,417万円	6億8,669万円

公営企業会計

会計名	区分	予算額	執行額	
水道事業会計	収益的	収入	1億6,397万円	7,021万円
		支出	1億6,397万円	7,972万円
	資本的	収入	9,400万円	-
		支出	1億396万円	303万円

町債の借入予定

事業名	借入予定額
過疎対策事業債	4億7,860万円
北空知葬斎場整備事業	440万円
除雪トラック購入事業	2,000万円
町道更新幹線舗装補修事業	4,950万円
町道東予中央線東栄橋補修事業	1,270万円
高穂スキー場リフト整備事業	1億6,920万円
高穂スキー場ロッジ整備事業	2億2,280万円
公営住宅建設事業債	1億6,650万円
高齢者住宅整備事業	1億650万円
旭町特定公共賃貸住宅改修事業	6,000万円
臨時財政対策債	2,500万円
合計	6億7,010万円

沼田町の財政状況を 家計に例えたら・・・

沼田町の財政を家計に例えた場合、年収約299万円（税収・税外収入）と親からの仕送り約231万円（地方交付税）を合算した約530万円が年額収入となり、このうち約34万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約496万円となります。

一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約566万円を必要としており、収入でまかないきれない約70万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果、令和4年度末には、ローン残高（公債残高）は337万円、貯金残高は約293万円となっています。

令和4年度財政状況【一般会計】

○ 税収 + 税外収入	29億9,066万円
○ 地方交付税	23億1,629万円
公債費（A）	3億4,683万円
○ 税収等 + 地方交付税 - （A）	49億6,012万円
○ 一般歳出	56億6,492万円
町債収入	7億480万円
例：高穂スキー場リフト整備事業	
※ 毎年必要なお金ではなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。	
○ 町債残高予定（R4年度末）	33億7,201万円
○ 基金残高予定（R4年度末）	29億3,664万円

家計に例えた場合

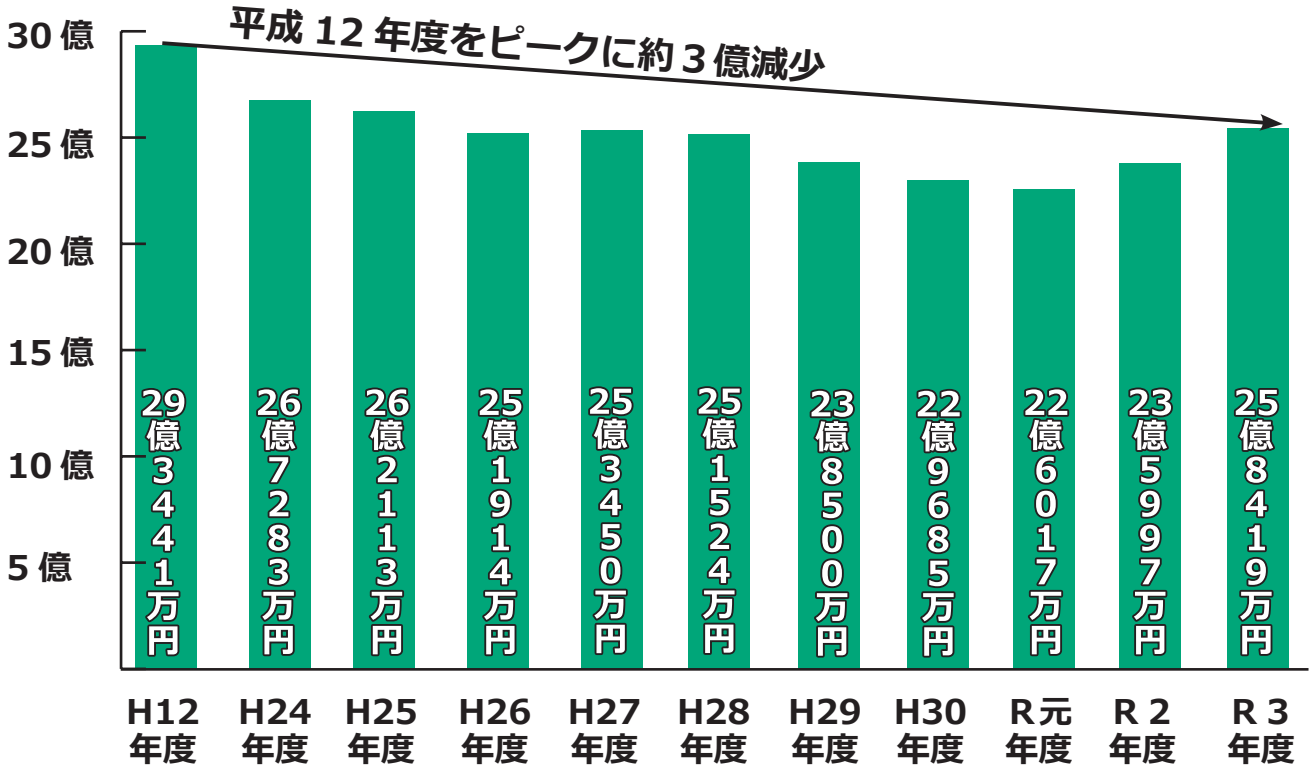
○ 1世帯年収	299万660円
○ 親からの仕送り	231万6,290円
ローン元利払（B）	34万6,830円
○ 可処分所得【年収 + 仕送り - （B）】	496万120円
○ 家計費	566万4,920円
不足分 = 借金	70万4,800円
例：住宅の改修	
※ 住宅改修等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金です。	
○ ローン残高予定	337万2,010円
○ 貯金残高予定	293万6,640円

気になる数値を、グラフで見よう！

沼田町の財政推移（一般会計）

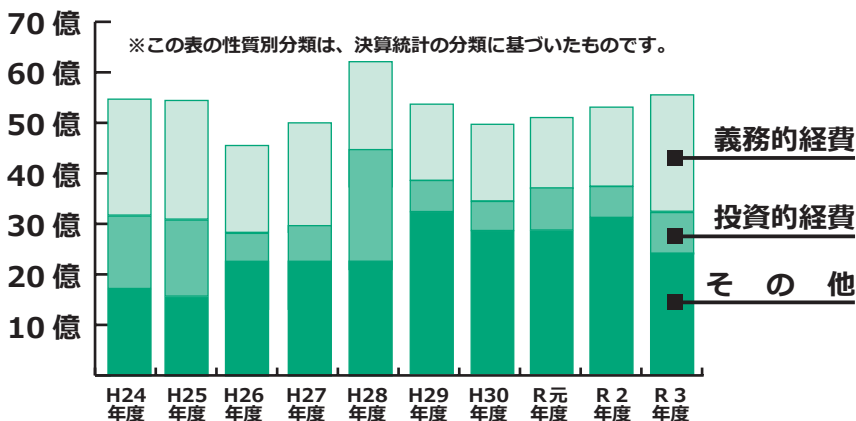
地方交付税 の推移

令和3年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、25億8,419万円で昨年（23億5,997万円）より2億2,422万円増加しました。また、平成12年度が地方交付税額のピークの年（29億3,441万円）であり、比較すると約88.1%の水準となっております。



性質別経費 (歳出)の推移

義務的経費	法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもの
	扶助費：生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費
	人件費：職員給与や議員、委員の報酬など
投資的経費	公債費：借入金の返済に要する経費
	道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に充てられるもの
その他	公共施設の新增設等や、用地取得などの資産形成に資する事業に要する経費
	災害の復旧に要した経費
その他	公共物の維持や補修などのその他経費



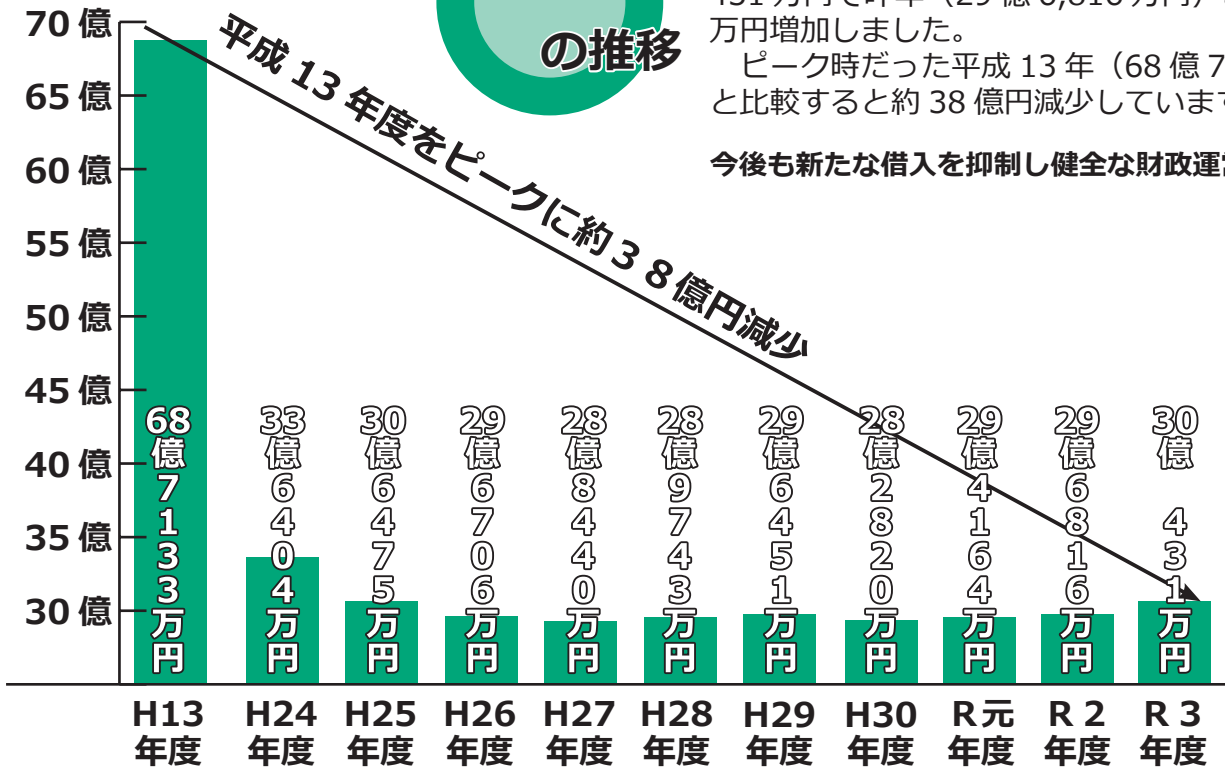
■ 義務的経費	17億8,768万円
■ 投資的経費	7億4,140万円
■ その他	30億1,441万円
計	55億4,349万円

まちの家計簿

町債(まちの借金)の推移

令和3年度末の町債(借金)残高は、30億431万円で昨年(29億6,816万円)より3,615万円増加しました。
ピーク時だった平成13年(68億7,133万円)と比較すると約38億円減少しています。

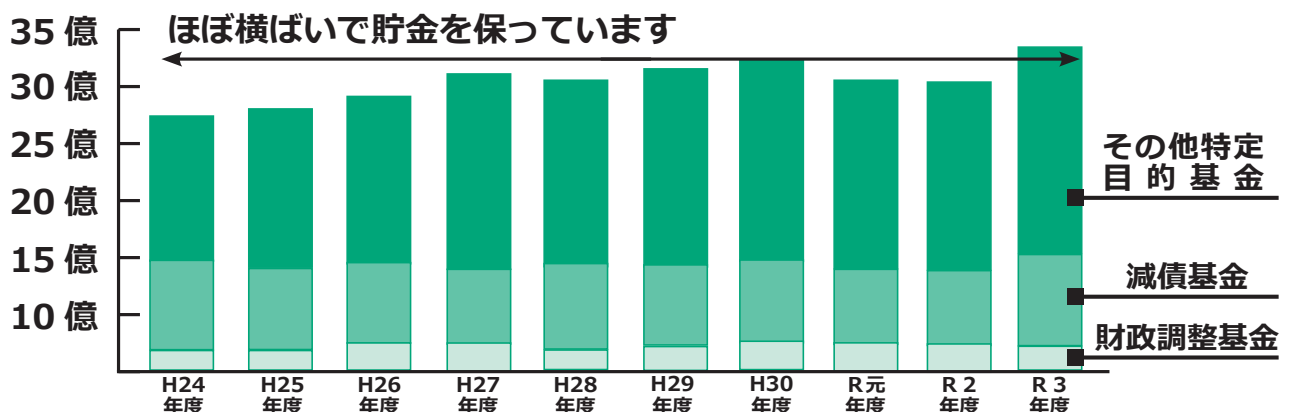
今後も新たな借入を抑制し健全な財政運営に努めます



基金(まちの貯金)の推移

財政調整基金とは、災害復旧、その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源を積立てるための基金です。
減債基金とは、町債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる町財政の運営に資するための基金です。
令和3年度は、その他特定目的基金の積立により、年度末基金現在高が増加しています。

年 度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	年度末基金残高
平成24年度	3億3,513万円	6億9,280万円	16億1,196万円	26億3,989万円
平成25年度	3億7,597万円	7億1,663万円	16億5,616万円	27億4,876万円
平成26年度	4億8,600万円	6億4,650万円	17億2,390万円	28億5,640万円
平成27年度	4億1,648万円	6億4,717万円	21億6,542万円	32億2,907万円
平成28年度	3億6,660万円	6億2,753万円	20億6,076万円	30億5,489万円
平成29年度	3億4,676万円	6億6,274万円	22億2,096万円	32億3,046万円
平成30年度	3億9,693万円	6億6,804万円	21億9,606万円	32億6,103万円
令和元年度	3億9,841万円	6億4,323万円	20億4,083万円	30億8,247万円
令和2年度	3億4,058万円	6億4,840万円	20億5,697万円	30億4,595万円
令和3年度	3億4,067万円	7億208万円	23億906万円	33億5,181万円



総括

●人件費の状況【令和3年度（普通会計決算）】

歳出額	実質収支	人件費	人件費率	前年度
55億4,349万円	1億2,263万円	8億2,928万円	15.0%	14.6%

●職員給与費の状況【令和3年度（普通会計決算）】

職員数	給料	職員手当	期末・勤勉手当	合計
85人	2億6,129万円	5,042万円	1億936万円	4億2,108万円

●ラスパイレス指数（一般行政職）

平成28年度	令和2年度	令和3年度
97.3	96.8	96.9

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

職員数の状況

●年齢別職員構成の状況（令和4年4月1日現在）

区分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳～59歳	60歳以上	計
職員数	0人	11人	13人	12人	16人	11人	16人	7人	22人	11人	5人	0人	124人

●部門別職員数の状況（令和4年4月1日現在）

区分	職員数		
	令和4年	令和3年	対前年比
議会	2	2	0
総務・企画	25	25	0
税務	3	3	0
民生	21	21	0
衛生	8	7	1
農林水産	10	10	0
商工	1	1	0
土木	5	3	2
教育	10	10	0
水道	1	1	0
下水道	1	1	0
その他	37	35	2
合計	124	119	5
	(138)	(138)	-

※（ ）は、条例で定めている職員の数です。その他は特別養護老人ホーム、介護保険事業、国保関係の人数です。

職員の平均給与月額・初任給等の状況

● 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (令和4年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
39.4歳	28万1,611円	32万3,595円

● 職員の初任給の状況 (令和3年4月1日現在)

区分	初任給	
一般行政職	大学卒	18万2,200円
	高校卒	15万600円

● 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (令和4年4月1日現在)

区分	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	
一般行政職	大学卒	25万1,075円	30万7,900円	34万3,200円
	高校卒	20万6,050円	26万1,150円	29万6,263円

職員手当の状況

● 期末手当・勤勉手当 (令和3年度)

平均支給額	令和元年度支給割合		加算措置の状況
136万円	期末手当	勤勉手当	役職加算5%~15%
	2.55月分	1.9月分	

● 退職手当 (令和4年4月1日現在)

勤続20年		勤続25年		勤続35年		最高限度額
自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	47.71月分
19.67月分	24.59月分	28.04月分	33.27月分	39.76月分	47.71月分	

● 特殊勤務手当 (令和3年度)

支給実績	平均支給年額	手当支給職員の割合	手当の種類
122万円	3万6,909円	33.9%	1種類

● 時間外勤務手当

区分	支給実績	平均支給年額
令和2年度決算	2,271万円	19万1,000円
令和3年度決算	2,297万円	24万4,000円

特別職の報酬等の状況

(令和4年4月1日現在)

区分	給料月額・月額報酬	期末手当
給料	町長	4.30月分
	副町長	
	教育長	
報酬	議長	4.30月分
	副議長	
	常任委員長	
	議会運営委員長	
	議員	

※給料の()は減額措置を行う前の金額です。

民生委員・児童委員

生活のこと…

家族のこと…

行政とのパイプ役

が任命されました！

悩みを抱えず

お気軽に地区の委員にご相談を！

【委員任期 令和4年12月1日～令和7年11月30日】

※記載されている行政区は各委員の担当地区です。



委員 橋本妙子
市内1東・北・南
電話35-1155



委員 平木恵子
市内2・3・4・南町
電話35-2633



委員 唯木 勉
市内5・6
電話35-1384



委員 高野欽也
市内7・緑ヶ丘
電話35-2728



委員 石川晶子
旭町西
電話35-3418



委員 柏 博孝
旭町東
電話35-3424



委員 吉川博幸
仲町東・西
電話35-1296



委員 臼井寛子
沼田1・3・4・西町
電話35-3651



委員 堀 直美
高穂・更新
電話35-1770



委員 土田信夫
共成・東予
電話35-3183



委員 吉川健一
北竜1・2・3
電話35-3034



委員 須網賢一
中央・恵比島・幌比里
電話35-3298



主任児童委員 込山綾乃
町内一円
電話35-3566



主任児童委員 横山麻絵
町内一円
電話35-3226

民生委員協議会 役員
会長 須網賢一
副会長 高野欽也
副会長 石川晶子
監事 土田信夫
監事 柏博孝
事務局
役場保健福祉課福祉グループ
電話35-2120

民生委員は中野忠幸さん、吉田由比己さん、前川満志さんが退任され、唯木勉さん、吉川博幸さん、臼井寛子さんが任命されました。

児童委員は辻よし子さん、徳盛千穂子さんが退任され、込山綾乃さん、横山麻絵さんが任命されました。



深川警察署

沼田警察庁舎あんぜん広場 ☎ 35-3110



落氷雪、除雪等作業中の事故防止

1 早めの氷雪下ろしを

例年、屋根からの氷雪の落下により、下敷きになるなどの事故が発生しております。
氷雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。
氷雪は早めに下ろして、落氷雪による事故を防止しましょう。

2 雪下ろし作業は複数で行い安全確保

例年、屋根の雪下ろし中に、ハシゴや屋根から転落する事故も発生しております。
作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、転落防止や万一のときに備え、万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

3 除雪機に注意

例年、除雪機による除雪作業中に、衣類を巻き込まれたり、下敷きになるなどの事故も発生しております。

除雪作業時は、作業に適した服装を着用し、エンジンを掛けたまま雪詰まりを取り除くなどの作業は絶対にやめましょう。

緊急通報は 110 番、相談電話は「# 9110」に！

110 番は、緊急の事件・事故などを、いち早く警察へ通報するための緊急電話です。

警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

車を運転しながらの通報は法令違反となる場合がありますので、車を安全な場所に停止して通報をしてください。

メール 110 番及び 110 番アプリは、聴覚や言語に障がいがある方など、音声による 110 番通報が困難な方が、スマートフォン等を利用し、文字で警察に緊急通報するシステムです。

緊急の対応を必要としない遺失物・拾得物の届出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署、交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、

『短縮ダイヤル「# 9110」』

の警察相談専用電話をご利用ください。

犯罪の発生状況 (令和 4 年 1 1 月末現在)

町内における犯罪件数

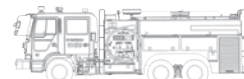
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和 4 年	1	4	2	0	2	9
令和 3 年	0	1	0	0	1	2

交通事故の発生状況 (令和 4 年 1 1 月末現在)

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和 4 年	0	令和 4 年	3 7
令和 3 年	1	令和 3 年	3 9

詐欺電話が来たら、「# 9 1 1 0」まで、ご相談ください。



令和5年沼田消防出初式の挙行について

令和5年1月7日（土）午後2時より「沼田消防出初式」を開催致します。新たな1年が災害のない年となることを願うとともに、消防団員の士気高揚と職務遂行への決意を新たにすることを目的として行われます。

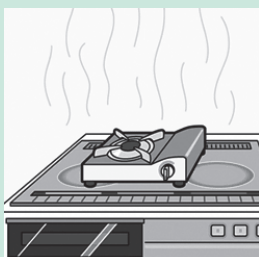


※令和3年出初式の様子です。

カセットコンロ（ボンベ）の取扱いに注意しましょう！

カセットコンロは手軽に持ち運びができ、食卓などで使用するのに大変便利な調理器具ですが、その反面誤った使い方や捨て方をすると火災や爆発の恐れがあります。取り扱いには下記の点に十分注意し、正しく使いましょう。

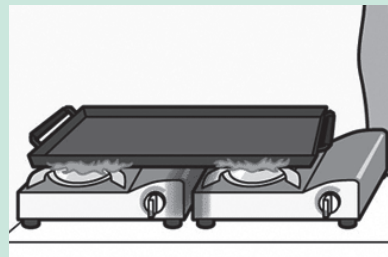
【使用する際の注意点】



①コンロを電磁調理器の上で使用しない



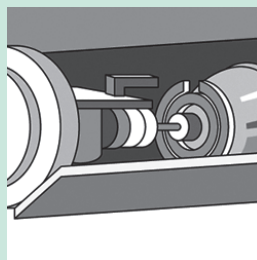
②コンロを覆うような大きな調理具は使用しない



③コンロを2台以上並べて使用しない



④調理以外の用途（木炭、練炭などの火起こし等）に使用しない



⑤容器（ボンベ）の切込み凹部をコンロの容器受けガイド凸部に合わせてセットする



カセットコンロ・カセットボンベの安全な使い方 | 一般社団法人 日本ガス石油機器工業会 (JGKA)
www.jgka.or.jp

上記 QR コードより詳細をご確認頂けます。
リンクサイト
(一社) 日本ガス石油機器工業会

【カセットボンベの処分方法（沼田町）】

①捨てる時は必ず振って確認を！

シャカシャカ音がしたらガスが残っていますので使い切ってください！

②振って音がしなくなったら、穴はあけず、燃えないごみとして処分して下さい！

沼田町
防火標語

住宅用火災警報器は 10 年を目安に点検・交換しましょう。

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』



郷土かるたで地域を学ぼう！

沼田町には素晴らしい自然と語り継ぐべき歴史や文化があります。

もし町外の方に「沼田ってどんなところ？」と尋ねられたら、皆さんはどう答えますか？今回は地域について学ぶ方法の一例をご紹介します。



1. 「郷土かるた」とは・・・

その土地の地理・歴史・文化・習俗をかるたにし、住民に郷土についての知識を遊びを通じて自然に学んでもらおうという趣旨のものです。

日本には100種類以上の郷土かるたが存在していると言われています。

北海道の市町村にもたくさんの郷土かるたがあり、中には1つの地域で複数のかるたをつくっているところもあります。

2. 先日の社会教育事業で・・・

先日行った高齢者向けの「いきいき大学」と小学生向けの「沼田っ子の夢応援事業」にて群馬県の郷土かるたである「上毛かるた」を使用しました。

もちろん1回や2回遊んだだけで群馬博士にはなれませんが、「勉強」という形態ではなく、気軽に地域について学べるというメリットがこの郷土かるたにはあります。

ちなみに両グループとも非常に白熱した試合が行われていました！



3. 「郷土かるた」で地域を学ぼう！

地域のことを学ぶと、それを他の地域の人に自慢したり、紹介したりすることができます。

また同じ地域の幅広い年齢層の共通体験として、交流の手段になることもあります。(実際前述の群馬県では様々な大会が行われ、小中学生は全ての札に書かれた内容を暗記していました。つまり、それだけ地域について詳しいということになります。)

地域について学ぶ方法はいろいろあります。本を読んだり、詳しい人に話を聞いたり、実際にその場所に行ってみたり・・・。

いつかこの郷土かるたの沼田版ができて、町内大会が開ければ、年齢に関係なく、楽しく沼田の文化に親しむ機会になるかもしれませんね。

皆さんももし沼田版郷土かるたをつくるとしたら、どんな札がいいか考えてみて下さい！

お問い合わせ…沼田町教育委員会 (電話 35 - 2132)

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>





図書館バックヤード

『本の修理工程をお見せします①』

図書館では、破れたりページがはずれてしまった本を定期的に修理しています。4月号でも本の修理について触れましたが、今月はより詳しく本の破損状況に合わせた修理工程について触れたいと思います。

まずは簡単な修理で直るタイプの破損を紹介します。

ひとつめは、ページの一部が破れているもの。本の修理専用のテープ（経年変化がなく、透明度も高いためコピーを取ってもテープの影が写らないテープ）を破損個所に貼れば修理完了です。すぐに開架の棚に出すことができます。



次は1ページまたは数ページはずれてしまったもの。これは、木工用ボンドと水のりを使いのりを作って修理します。はずれてしまったページのノドの部分についてのりを丁寧に取ってから、作ったのりをノドに塗り、本をクリップなどでとめます。のりが乾いたら、開架の棚に出します。

簡単な修理でも色々なパターンがあるので、テープだけの場合やテープとのりが必要な場合もあります。次号では難しい修理についてお伝えします。

新刊図書

《一般書》

よって件のごとし	宮部 みゆき
ハヤブサ消防団	池井戸 潤
川のほとりに立つ者は	寺地 はるな
後宮の鳥 2	白川 紺子
大奥を創った女たち	福田 千鶴
スマホになじんでおりません	

群 ようこ

代表作でわかる世界の建築史入門

田所 辰之助

《児童書》

ガリレオの事件簿 2	東野 圭吾
タガヤセ！日本	白石 優生
バスが来ましたよ	松本 春野
おもちさんがね…	とよたかずひこ
ふしぎ駄菓子屋銭天堂 15	廣嶋 玲子
あそび室の日曜日	村上 しいこ

新刊図書おすすめ!!



『アイヌ文化史辞典』

編者：関根 達人、菊池 勇夫、手塚 薫、北原モコトウナシ

アイヌ民族の歴史・文化・社会がわかる総合辞典。

ひと・もの・こころの3部構成からなり、歴史をはじめ、アイヌ民族が使っていた物、信仰など、約1000項目を図版も交えてわかりやすく解説しています。

地図・年表・索引などの付録も充実していて、アイヌ民族について深く知ることができます。

研究者はもちろん、学校の授業にも役立つ1冊です。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。

http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



今年は受けましたか？

特定健診

～特定健診は無料（9,560円→0円）です～

「特定健診」は、40歳から74歳の国保被保険者すべての方が対象です！

令和5年1月11日（水）～2月15日（水）まで、沼田厚生クリニックにおいて特定健診を実施します。

ふれあい総合健診の日程が合わなく、健診の機会を逃してしまわれた方はぜひこの期間を利用し受診しませんか。（血液検査のほか、腎機能検査、心電図、眼底検査など、ふだん行っていない検査も無料で受けることができます。）



「特定健診」に合わせて、大腸がん、肺がん検診、前立腺がん検診も受診ができます！

やせていても油断は禁物です！

やせているからといって生活習慣病と無縁ではありません！

医療機関で治療中の方も対象です！

現在通院中の方も、特定健診の対象です！

申込みは簡単です！

役場へ電話！

（担当：保健福祉課保険グループ）

電話 35-2120

※注意！ 1月20日・31日・2月3日は受診できません。

特定健診は毎年必ず受けましょう！

特定健診を受けた方で 気になる健診結果はありませんか？

10月までの健診を受診した方全員に、健診結果をお送りしています。

健診の結果の見方・活かし方など生活習慣の見直しや改善に役立つ情報が記載されています。

医療（精密検査含む）が必要な方には、受診が勧められています。受診せずに、放っておくと手遅れになり、生活機能が低下して要介護状態や生命の危険に。

メタボのリスクのある方は、保健師・管理栄養士が生活習慣改善のための保健指導を受けることができます。

異常がなかった方も油断せず、健康維持に努めましょう。

◆お問合せ先 保健福祉課保険グループ 電話 35-2120

ASHIMOI KANKO 高穂スキー場 オープン！

今年、リフト・ロッジが新設され、リニューアルオープンする高穂スキー場の新しい名称が「ASHIMOI KANKO 高穂スキー場」に決定しました。

町が募集したネーミングライツを有限会社明日萌観光バスが取得し、11月21日（月）調印式が健康福祉総合センターふれあいで開催されました。

調印式で、多田和宏社長は「コロナ禍の中で町から支援を頂いており、少しでも地域に貢献したい」と話され、横山町長は「冬季スポーツの拠点として、関係人口の創出を目指し、インバウンドなどスキー場を架け橋に沼田町に来て欲しい」と述べました。

「ASHIMOI KANKO 高穂スキー場」は12月24日オープン予定です。



12月1日着任 地域おこし協力隊

しろした たかし
城下 孝さん

札幌市出身の調理や音楽が趣味の城下さんは、住民生活課所属の映像クリエイティブ推進員として活動をしています。

今後は、映像を用いて、多くの方が沼田町に興味を持ち、魅力を感じ、暮らしたくなるようにまちのPR活動をして参ります。



人の動き

(令和4年11月30日現在)

人口 2,901人 (前月比 △ 2人)
男性 1,383人 (前月比 △ 3人)
女性 1,518人 (前月比 1人)
世帯数 1,454世帯 (前月比 1世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入: 6人 出生: 0人
減少) 転出: 5人 死亡: 3人

交通事故死ゼロ

(令和4年11月30日現在)

3,798日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。



ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。



氏名	性別	生年月日	年齢	住所
角館サチ子さん	女	11月21日	88歳	幌比里
高村 哲彬さん	男	12月1日	81歳	旭町西
四十坊瑞枝さん	女	12月6日	59歳	中 央
北浦 正博さん	男	12月8日	72歳	仲町西
栗中 弘さん	男	12月12日	94歳	仲町西

おくやみ